

災害対策用機械（ロボQS及びカニクレーン）の組立訓練を実施しました。

関東技術事務所では、地震や洪水等による被害軽減及び円滑に災害復旧活動を支援するため、多様な災害対策用機械を保有しています。

このうち、山間地で大型重機の運搬が不可能な土砂崩れ等被災現場において、防災ヘリ等での分割運搬が可能な分解組立型・無線操縦式バックホウ(1.0m³)を、被災現地で組立する際に使用する「カニクレーン」、及び広く一般に普及する通常のバックホウを、土砂等崩落現場でも安全に使用可能な遠隔操縦式に可変可能な「ロボQS」について、安全・適切に組立(取付)出来るよう、職員による実動訓練を実施しました。

- ◆日 時 : 令和4年6月9日(木)
- ◆場 所 : 千葉県松戸市五香西6-12-1
関東地方整備局 関東技術事務所
- ◆参加者 : 関東技術事務所職員
- ◆講習機械 : ロボQS、カニクレーン

「災害用対策機械の組立訓練」の状況

ロボQS組立



カニクレーン組立

